

学校だより



市川市立平田小学校

いなほ
稲穂

学校教育目標

夢をもち、たくましく生きる
子どもの育成

No.3

R6年4月24日

～共に学ぶ 共に育つ 共に感動する 共に未来を創る～

校長 蜂須賀 久幸



「大変」な中でも「面白さ」がたくさん隠れている

昨年秋、何十年ぶりに行ったキャンプ。特に決まったプログラムはなく、行き当たりばったりが楽しくて、暗くなった頃からの焚き火の揺らぎに穏やかな気持ちになっていったのを思い出します。借りたテントを説明書片手に組み立てたり、不便さを楽しんだりしました。

以前行っていた、4年生が市川市少年自然の家に宿泊するグリーンスクールがなくなったのは、施設改装と新型コロナの両方による宿泊制限が大きく影響しています。泊まっていた頃は、広場で飯盒炊さんをしたりキャンプファイヤーで盛り上がりたりしたものです。特に飯盒炊さんでは、包丁も火も扱ったことのない子供たちにとって試練の場となりました。竈(かまど)係の子は、新聞紙や牛乳パックなどに火が着いて、それだけで大喜びの表情です。盛んに団扇であおぎ続けて鎮火させてしまったり、米研ぎもカレーの材料切りも終わっていないのにどんどん薪をくべて薪を使い果たしたりしました。やっと出来上がったご飯が、焦げていたり芯が残っていたり、はたまたカレーがスープ状だったり、決しておいしいとはいえないものであることもしばしばでした。こうした体験の場として機能していたグリーンスクールの文字を、今年度は目的と必要性の観点から削除することにしました。

ただ、こうした「大変さ」が、単なる「楽しさ」より面白かったのは確かです。それは、子供たち自ら考えて行動することが大前提であるとともに、失敗が許されていたからではないでしょうか。私たち指導者も保護者も、子供が失敗しないように細かい部分まで整えすぎではないかと反省しています。失敗しそうになると、大人が手を出したり口を出したりして軌道修正に躍起になった経験はないでしょうか。

不便なキャンプが人気なのは、子供自身の力を思う存分に発揮させる場があるからかもしれません。逆に、子供たちが活躍する場面を与えなければ、お客様から抜け出せず、成長が期待できないと思うのです。コスパとかタイパが尊重され、常に成果と向き合う日々からの解放は、大人も子供も生きることに向き合い、大切なものを見つけ出す貴重な時間となるものと考えます。

失敗が保障されるというベースがあつてこそ、子供たちは夢中になって活動に専念します。校内の学習活動や校外活動において、安全・安心でありながら創意工夫・試行錯誤のある場面を用意してあげたいと考えます。

まずは運動会。ここに、例えは悪いですが操り人形ではなく、子供たちがアイディアを持ち、自ら考えて行動する機会を設定できるかが問われると思います。





- 学校徴収金引き落とし → 5/20
 - 第八中学校体育祭 → 5/25
- ※丸数字は学年を表します

1	水	安全歩行教室①自転車教室③ 委員会	17	金	運動会準備 下校 13:30①~④ 14:30⑤⑥
8	水	心電図検査①④	18	土	運動会(弁当持参) 下校 13:00 頃
9	木	内科検診①㊦	19	日	運動会予備日(土日雨天の場合授業日)
10	金	内科検診⑥ ㊦㊧	20	月	振替休業日
13	月	運動会全体練習	23	木	内科検診③⑤
14	火	内科検診②④	24	金	歯科検診②④⑥ ㊦㊧
15	水	尿一次検査 運動会係児童打合せ	27	月	たんぼぼ・4くみ面談(~5/31)
16	木	運動会全体応援練習	30	木	歯科検診①③⑤㊦

★運動会について *演技・競技をする学年の保護者を優先して応援場所の入れ替えを行う予定です。



運動会に係る現時点での予定

1 競技や演技について

- * 学年単独での個人競技や演技のほか、低・中・高学年の2学年合同での団体競技を考えています。今年度の組体操は、5・6年合同で行います。
- * プログラム編成で、徒競走を複数学年並べて行うことを今年度も考えています。これは、団体競技や演技を行う前の諸準備に時間がかかるため、できる限り時間のロスを減らそうと考えたからです。
午前中のみの実施であるため、限られた時間の中で、児童が余裕をもって取り組めるようにします。

2 弁当持参について

- * 給食を提供してほしいという声もあることは存じ上げていますが、雨天延期となった場合に対応できなくなります。
- * 午前中で終了するならば弁当を持参しなくてもよいのではないかと意見があります。しかし、昨年度のように直前まで雨が降っていたり、前日までの雨で校庭のコンディションを整えなければならなかったりした場合、開始時刻を遅らせざるを得ません。これにより、自ずと終了時刻がずれ込むことが予想されます。



また、予定どおり行えたとしても、全体的に遅れが生じることを想定する必要があります。必要以上に児童を急かすような対応は、事故やケガにつながる恐れがあります。予定どおり下校しても、帰宅までの時間や食事提供までの待ち時間などを考えると、涼しい教室で疲れた体を休め、弁当でお腹を満たす方がよいと考えています。

3 その他

- * 運動会実施に関する詳細及びお願い等は、追って学校・学年からお知らせします。準備や片付け、PTAによる活動など、ご協力よろしく願います。